

目 次

アカモクを日本海特産海藻に！ ～アカモクに対する消費者意識調査～	3
阿部信一郎・高田宜武・坂西芳彦（資源生産部・生産環境グループ）	
サイドスキャンソナーによる海底漁具の探索に向けた試み	7
松倉隆一（資源管理部・資源管理グループ）	
拡張版日本海海況予測システム（JADE 2）の開発	11
渡邊達郎（資源環境部・海洋動態グループ）	
高山勝巳・広瀬直毅（九州大学応用力学研究所）	

表紙の解説

アカモク（写真撮影 東京海洋大学 前田陽一）

アカモクは、北海道東部と南西諸島を除く日本各地の沿岸で見られる1年生の海藻です。海では、10m近くの高さになることもあり、それらが群生している姿は、あたかも海の森のようです。アカモクの森は、様々な仔稚魚の生育場となります。また、波浪などで岩礁から引きちぎられた藻体は、海に浮いて漂う流れ藻となり、様々な魚の産卵場や仔稚魚の生育場となります。

アカモクは成熟する冬から春先が旬で、美味しいだけでなく人の健康維持に役立つ様々な成分を含んでいます。